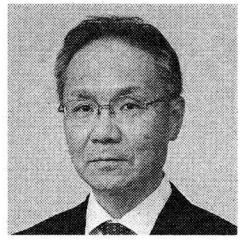


# カゴメと消費者



カゴメ株式会社

代表取締役社長

山口 聡

## 健康寿命延伸のために

日頃は弊社製品をご愛顧賜り心より厚く御礼申し上げます。

当社は創業以来、お客様様の健康的で豊かな食生活に貢献したいと考え、「自然を、おいしく、楽しく。」というお客様とのお約束のもと、トマトをはじめとするさまざまな野菜を使った商品の提供や食育の普及に取り組んでおります。

当社は2025年のありたい姿を「食を通じて社会課題の解決に取り組む、持続的に成長できる強い企業」としております。とりわけ当社が取り組むべき社会課題は「健康寿命の延伸」「農業振興・地方創生」「世界の食糧問題」だと考えております。なかでも「健康寿命の延伸」のためには、生活者一人ひとりの

野菜摂取量が重要となります。

丸となって展開しております。しかしながら、「厚生労働省 健康日本21」が推奨する1日の野菜をとりょう あと60g」という前向きなスローガンのもと、野菜を摂ることの大切さや野菜の効率が重要であると考え、ド

も力を入れて取り組んでまいります。また野菜摂取量を増やすためには、普段の食生活において野菜が足りているかどうかを自覚していたくことが重要であると考え、ド

とを目的に、一般財団法人カゴメみらいやさい財団を設立しました。当財団は、子ども食堂が継続的に活動を行っていく上で必要となる食材の調達費や施設の維持費などを助成いたします。現在の子どもを取り巻く食環境においては、貧困による

栄養バランスの悪化や孤食による家族・地域とのつながりの希薄化といった社会問題が深刻化しております。当財団はこの問題の解決に向けて、共助の精神をもって取り組んでまいります。皆さまにおかれましては、当財団の取り組みを温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

そこで当社は2020年1月から、長年続いてきた日本の野菜不足解消を目的に「野菜をとりょうキャンペーン」を全社一

生鮮・冷凍、飲料、調味料、スープ等の食品、サプリメントなど多様な形態で提供するとともに、メニューレシポの開発に

対して、当社は野菜を、この機器を使えば、その場で数十秒のうちに、野菜が足りているかどうかを把握できます。このほか「野菜をとりょうキャンペーン」の活動趣旨に賛同

最後に、当社は2020年10月1日に、子ども様のご健康をお祈り申し上げます。



野菜をとりょう

KAGOME